

令和7年度特別交付税に関する

要望書



青 森 県

令和7年度特別交付税に関する 要望について

青森県は全域が豪雪地帯であり、毎年、大雪による深刻な影響を受けております。

今冬は、昨年末から断続的な寒波に見舞われ、1月20日からの集中的な降雪により、1月の累計降雪量は、記録的豪雪であった令和6年度を上回り、多重事故や交通障害が発生するなど住民生活に大きな支障が生じております。

近年は、労務単価の上昇等により除排雪経費が増加しており、国・県・市の連携に加え、デジタル技術の活用による除排雪作業の効率化も進めているものの、県及び市町村では、今年度も多額の財政負担が生じる見込みとなっております。

また、昨年12月に最大震度6強を観測した青森県東方沖地震により、県及び関係市町村では、八戸港をはじめ道路、水道等被害を受け

たインフラの復旧に加え、被災した事業者の早期再建に向けた支援等に多額の財政需要が発生しております。

さらに、むつ総合病院では、病棟設備の破損により、入院患者を一時的に転院・移動せざるを得ず、一部診療も休止、制限する事態となり、建物の耐震性、設備の老朽化に対応するためには、病棟の建替えが急務であり、多額の財政負担が避けられない状況です。

本県及び県内市町村は、財政基盤が脆弱であり、地方交付税の確保が極めて重要な課題となっておりますことから、本県の実情を御理解の上、令和7年度特別交付税の配分について特段の御配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年2月13日

青森県知事 宮下 宗一郎